

滋賀県新型コロナウイルス感染症対策本部 第 52 回本部員会議 次第

日 時：令和 3 年 12 月 24 日(金)
9 時～9 時 30 分
場 所：危機管理センター
災害対策本部室

あいさつ

議 題

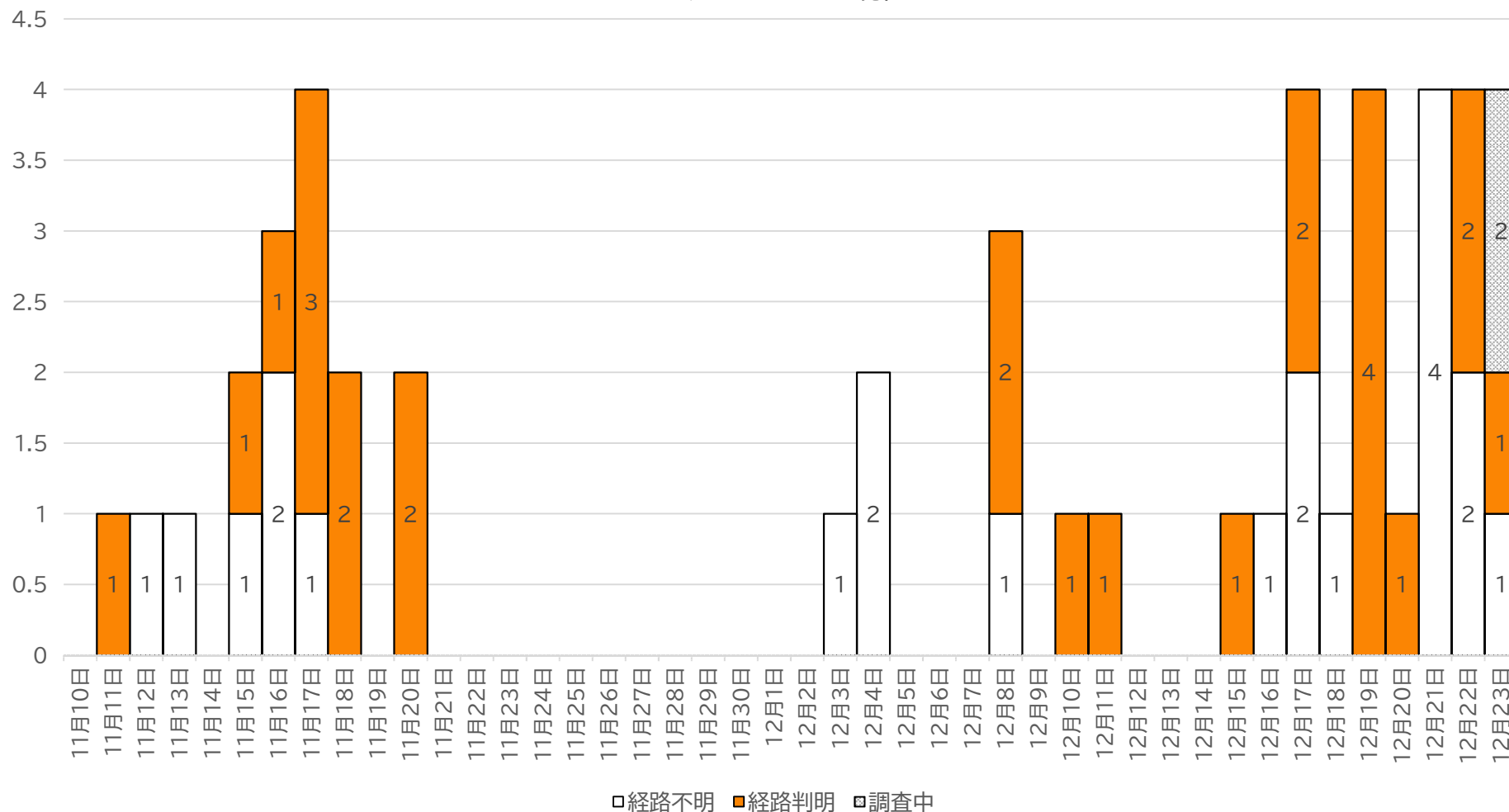
- (1) 新型コロナウイルス感染症にかかる県内の感染動向等について
- (2) 年末年始の感染対策の徹底について
- (3) 年末年始の相談・医療提供体制について
- (4) 新型コロナウイルスワクチン接種の推進について
- (5) PCR 等検査無料化事業について
- (6) その他

新型コロナウイルス感染症にかかる 県内の感染動向等について

県内の感染動向について(12/23現在)

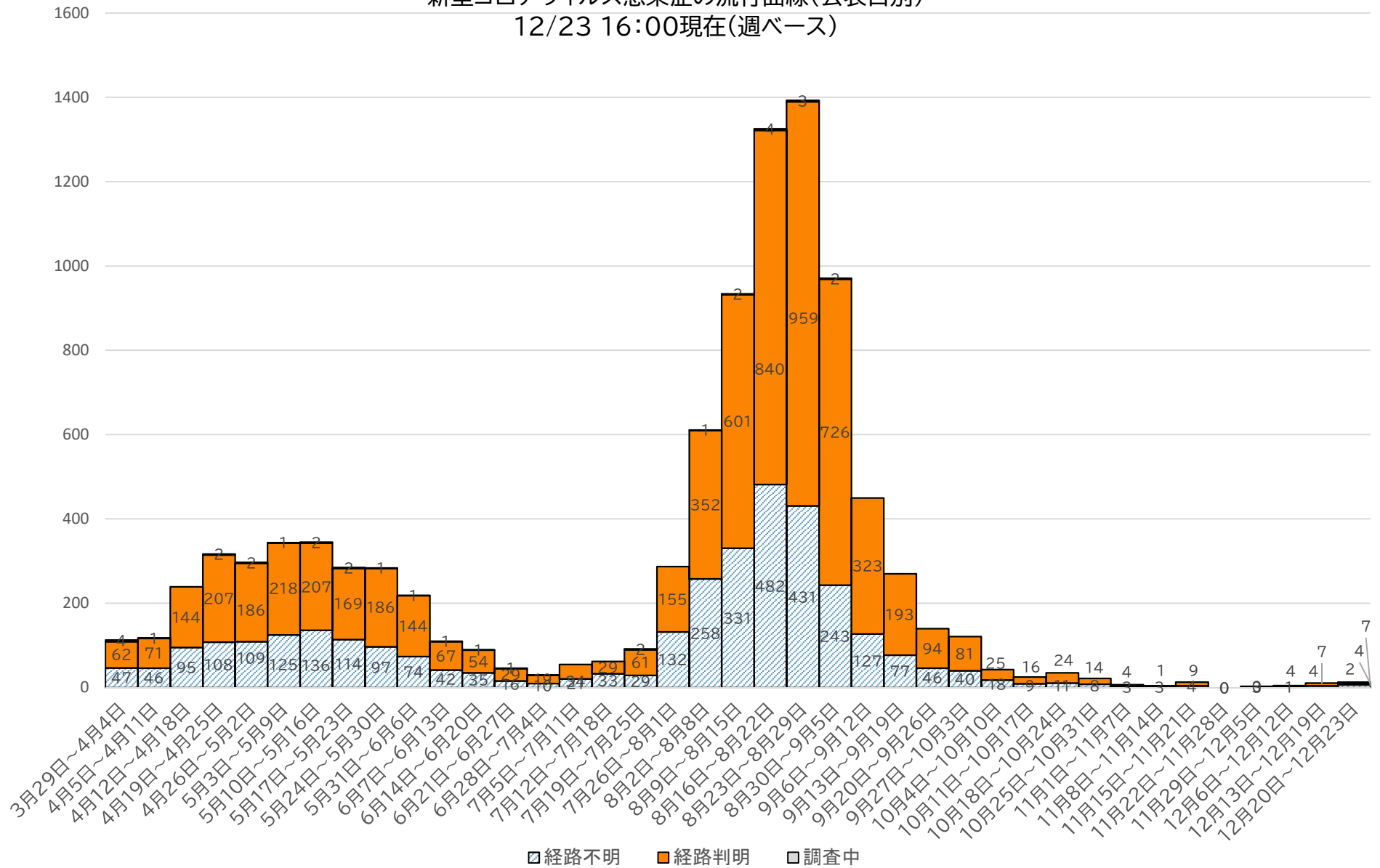
1)①流行曲線(公表日別)

新型コロナウイルス感染の流行曲線(公表日別)
12/23 16:00 現在



流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

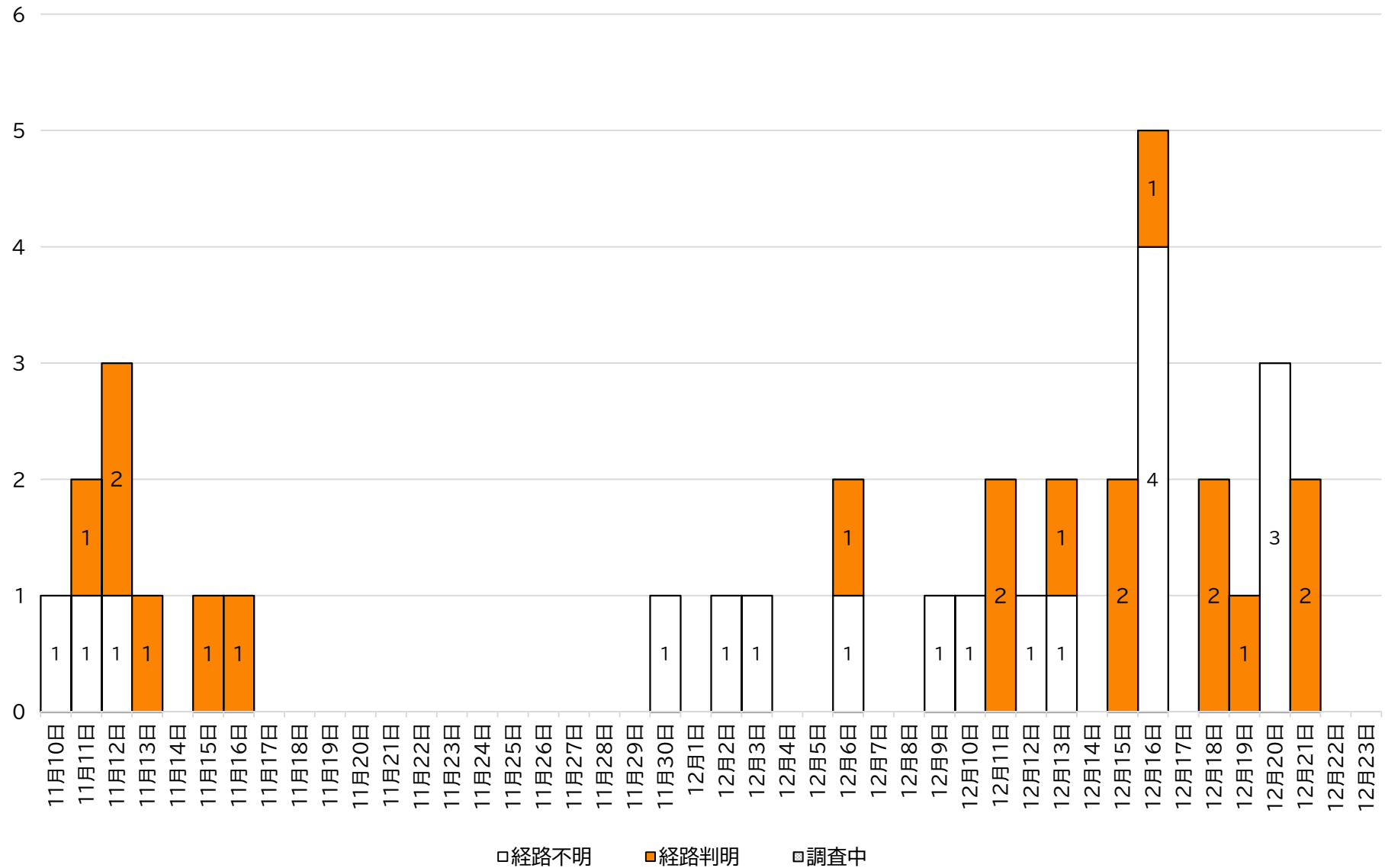
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(公表日別)
12/23 16:00現在(週ベース)



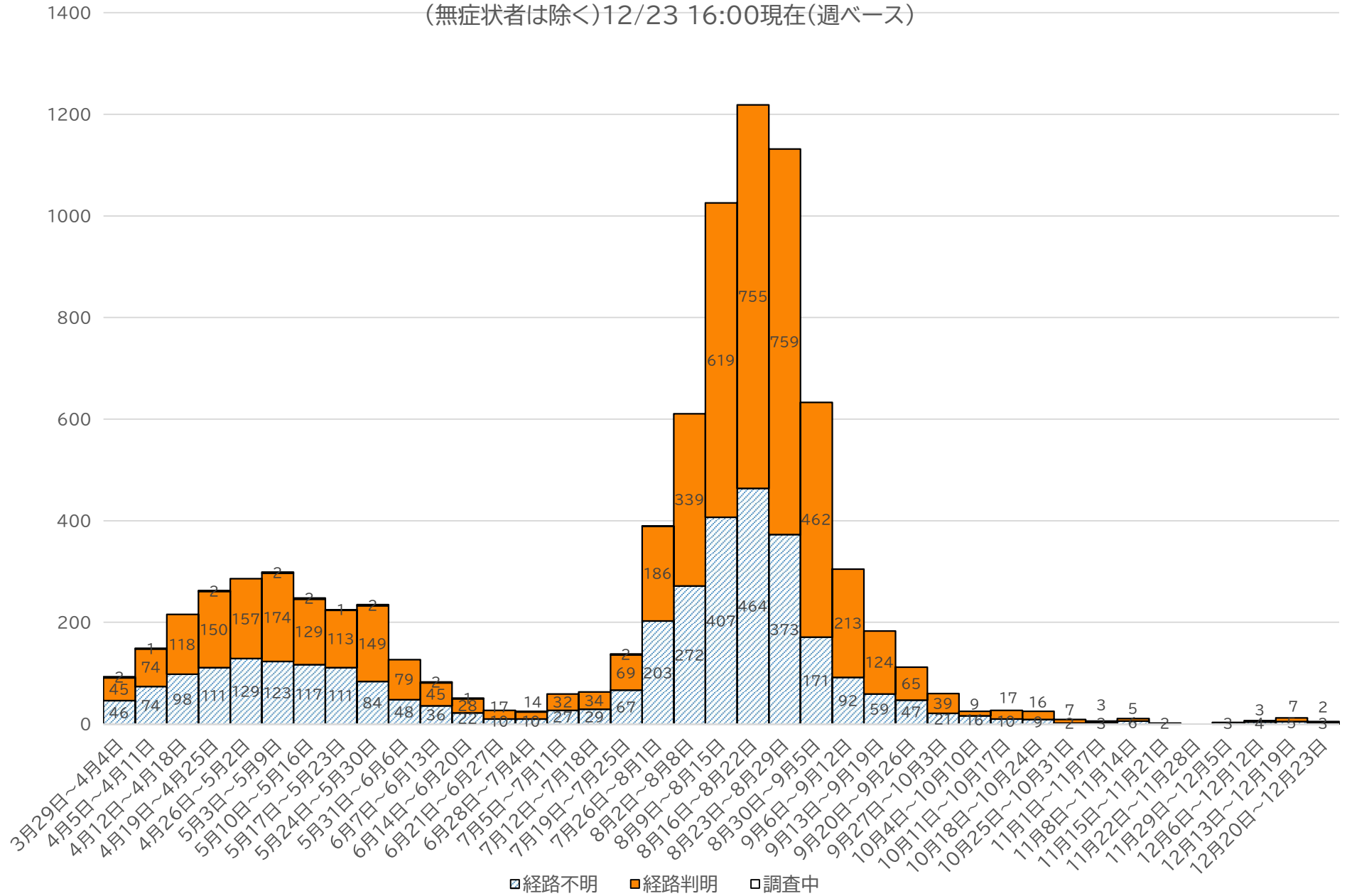
流行曲線：感染症の流行を経時的に観察し、流行の特徴を把握することができます。

②流行曲線(発症日別)

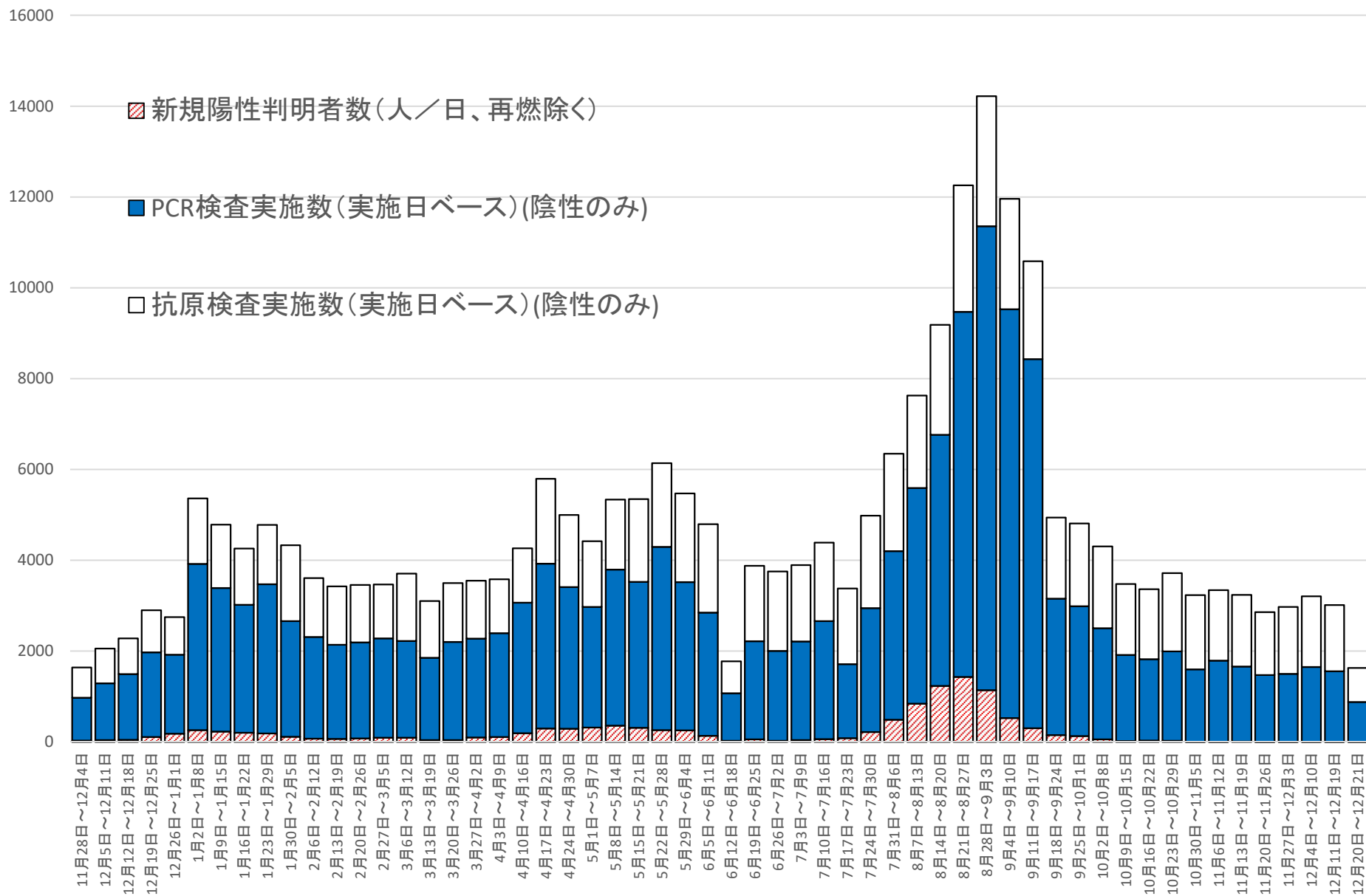
新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
(無症状者は除く) 12/23 16:00 現在



新型コロナウイルス感染症の流行曲線(発症日別)
 (無症状者は除く)12/23 16:00現在(週ベース)



2)PCR等検査の状況(陰性確認を除く)

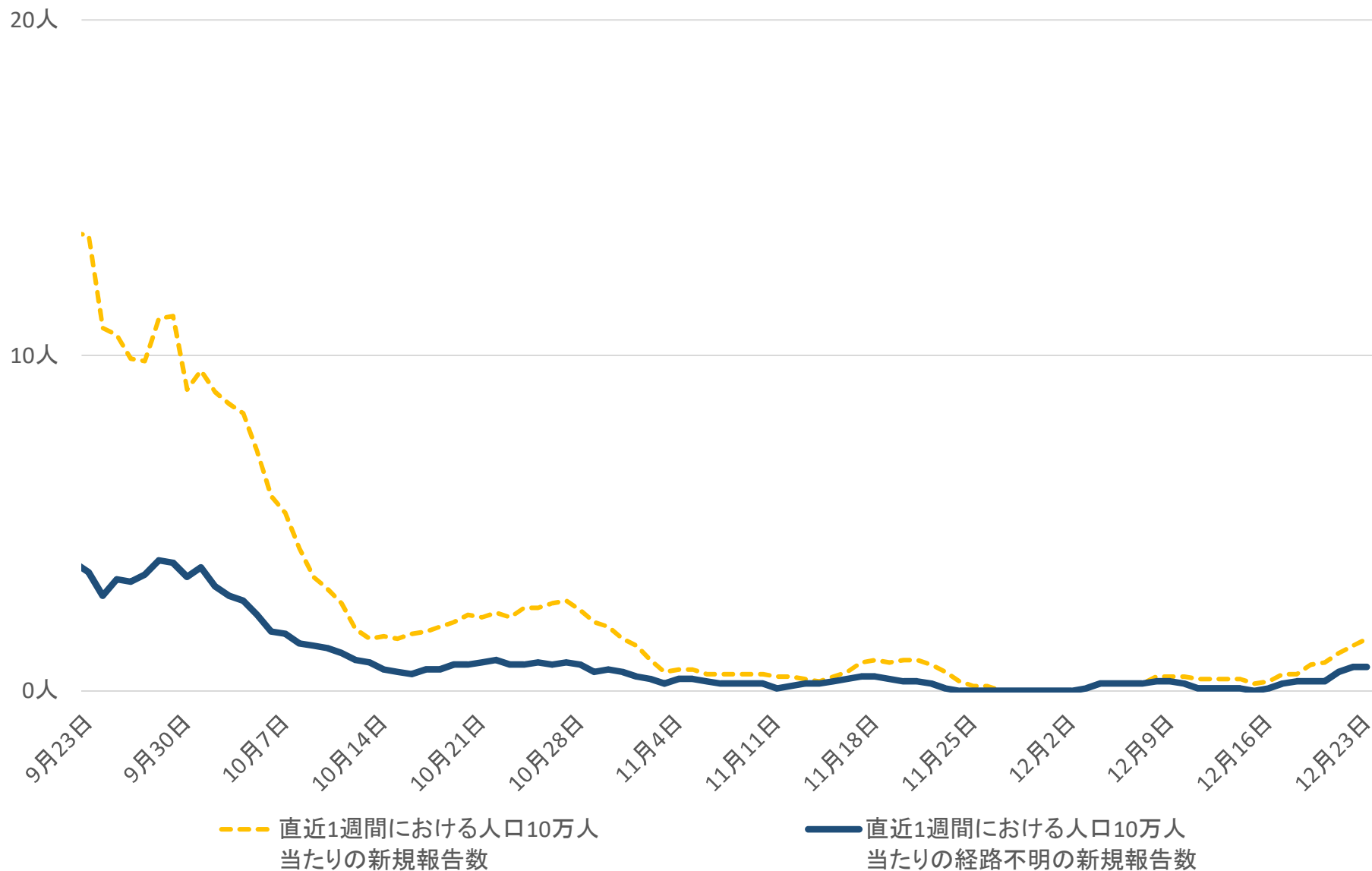


3)陽性率(7日間移動平均)



- 陽性率の7日間の移動平均（その日までの7日間の平均）を見ると、12月21日現在の陽性率は0.6%でした。

4) 経路不明の新規報告者数の推移



5) 県内の病床数および宿泊療養施設の状況

| | 県内 病床数 | | | | | 県内 宿泊療養 部屋数 | | | | | |
|----|-----------|------|------|-----|------|-------------------|-------------|------|-----|----|-----|
| | | 入院者数 | 空床数 | | 療養者数 | | 清掃・修 理待ち | 空数 | | | |
| | | | 県内発生 | その他 | | | | 県内発生 | その他 | | |
| 総数 | 441 | 12 | 10 | 2 | 429 | 677 | 10 | 10 | 0 | 39 | 628 |

6) 県内の陽性者発生状況

| 項 目 | 陽性者数累計 | 現在 陽性者数 | | | | | 入院予定等 | 宿泊 療養 | 退院等 | 死亡 | |
|-----------|----------|-------------|--------|----|-----|----|---------|----------|-----|--------|-----|
| | | | 入院中 | | | | | | | | |
| | | | | 重症 | 中等症 | 軽症 | | | | | |
| PCR検査数 | 197,318 | | | | | | | | | | |
| (うち行政検査分 | 72,802) | 12,464 | 24 | 10 | 0 | 0 | 10 | 4 | 10 | 12,336 | 104 |
| (うちその他検査分 | 124,516) | (うちPCR検査判明分 | 9,035) | | | | (うち自宅待機 | 3) | | | |
| 抗原検査数 | 97,433 | (うち抗原検査判明分 | 3,429) | | | | (うち自宅療養 | 1) | | | |

重症：人工呼吸器またはECMO(体外式膜型人工肺)が必要

中等症：酸素投与が必要または摂食不可能

軽症：無症状または酸素不要、摂食可能

7)その他県内の感染状況

| | | | | | |
|-----------|---------------------------------------|------|------|------------------------------|------|
| 医療体制等への負荷 | 最大確保病床の占有率 ^{※1} | 2.7% | 感染状況 | 直近1週間における 人口10万人当たりの新規報告数 | 1.6人 |
| | うち重症者用病床の 最大確保病床の占有率 ^{※2} | 0.0% | | | |
| | 人口10万人当たりの 全療養者数 | 1.8人 | | | |

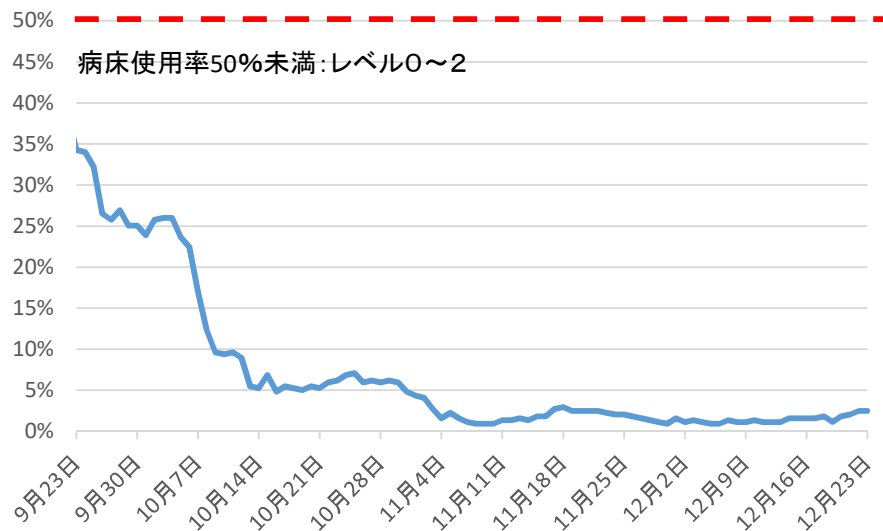
※1 最大確保病床の数(441床)に対する割合

※2 最大確保病床の数(52床)に対する割合

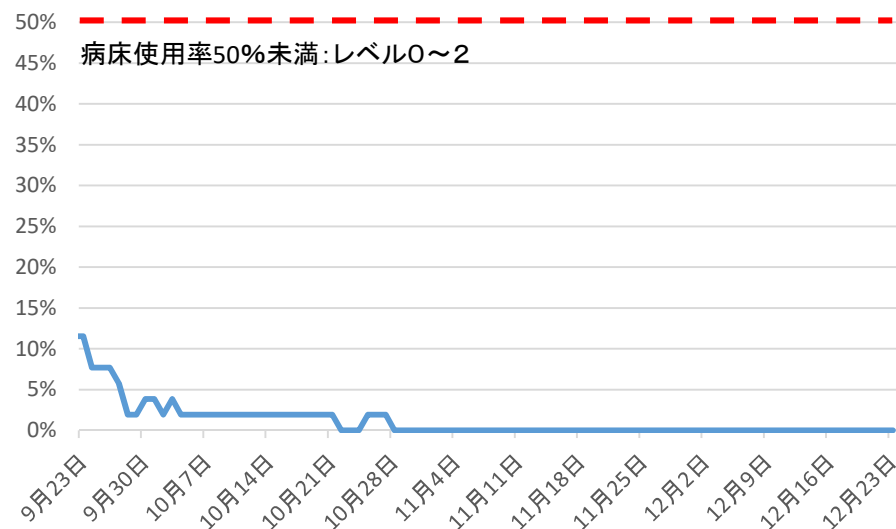
| 重症者数 | 重症者以外の ICU(集中治療室) 利用者数 | 重症者用病床の現時 点の確保病床数 | 新規感染経路不明者(直近1週間分) | PCR等検査数(直近1週間分) |
|------|------------------------------|----------------------|-------------------|-----------------|
| 0人 | 0人 | 52床 | 10人 | 2,808件 |

8) その他の県内の感染動向

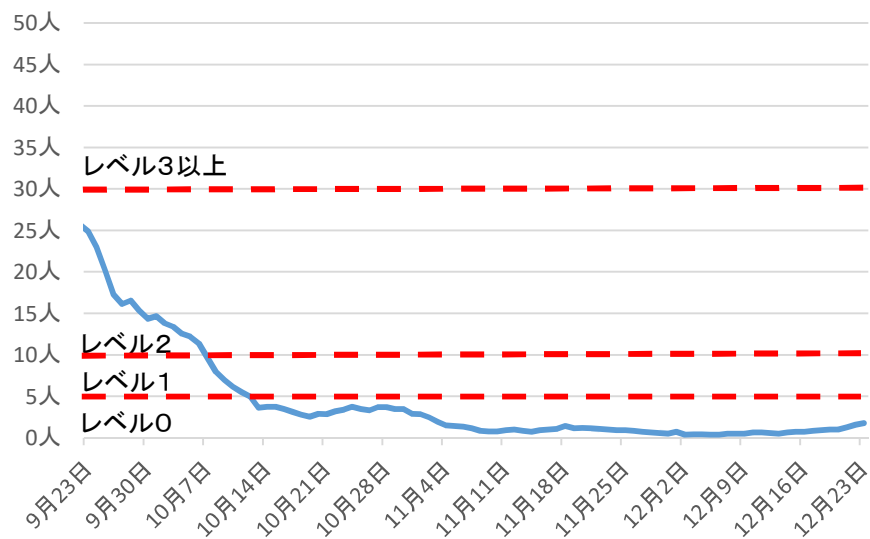
最大確保病床の占有率



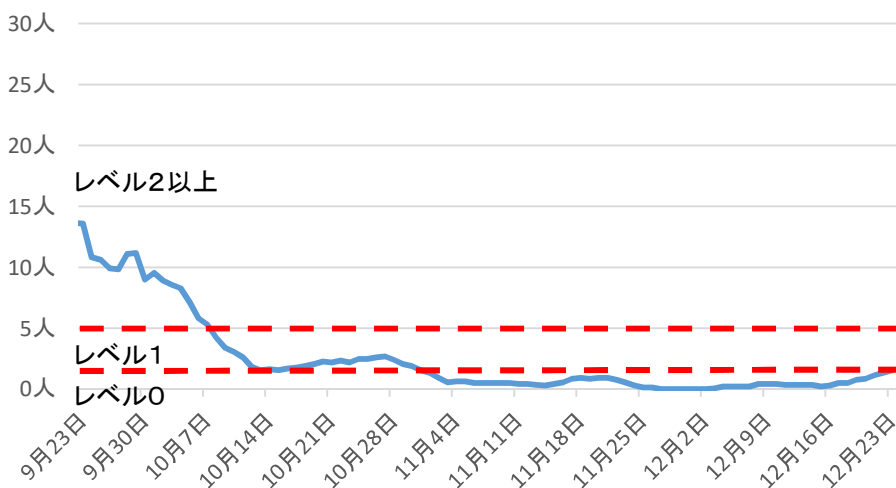
重症者用病床の最大確保病床の占有率



人口10万人当たりの全療養者数



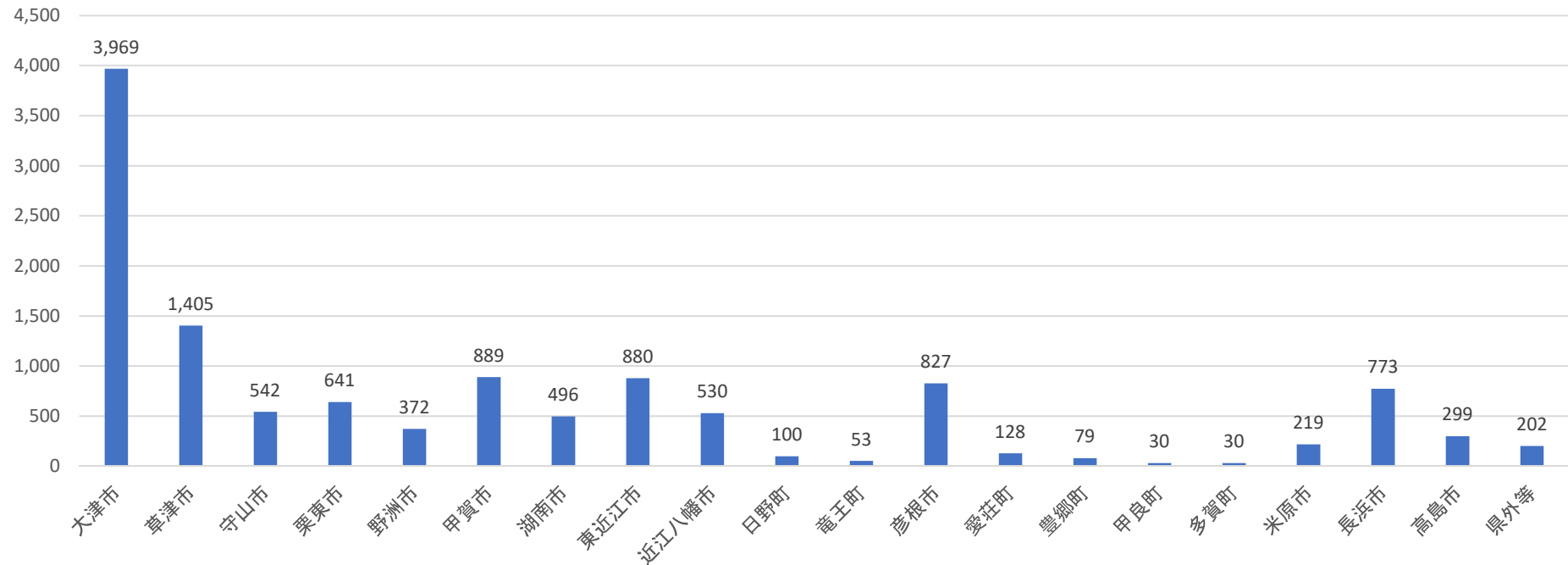
直近1週間における人口10万人
当たりの新規報告数



9)性別陽性者数

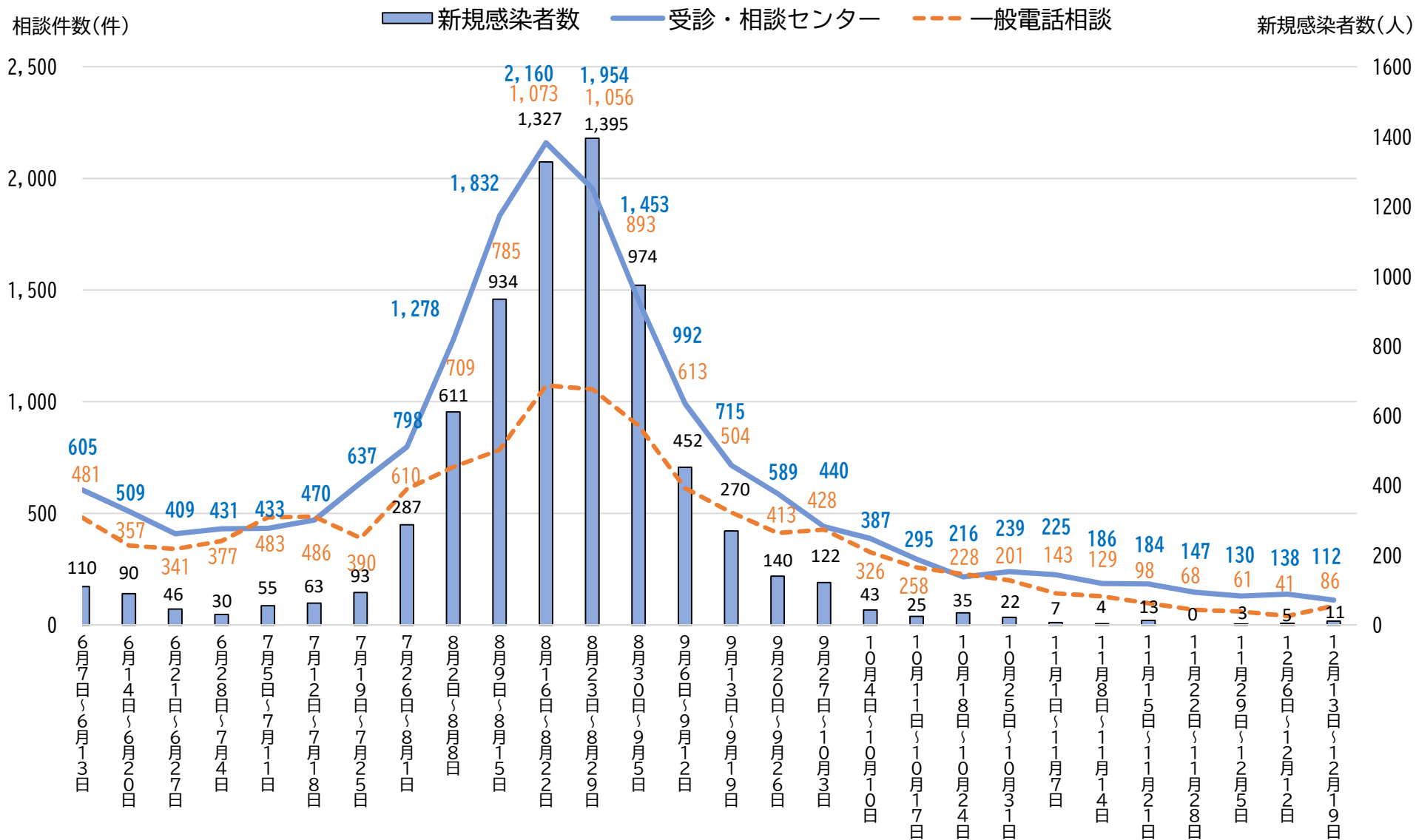
| 性別 | 陽性患者数 |
|------------|--------|
| 男性 | 6,445 |
| 女性 | 5,105 |
| 非公表(10歳未満) | 914 |
| 計 | 12,464 |

10)市町別陽性者数



11) 相談体制について

相談件数と新規感染者数（週計）



12)7月以降に発生したクラスターの状況

| 公表名 | 陽性者数 | 始期 | 公表名 | 陽性者数 | 始期 |
|----------|------|-------|------------|------|--------|
| 事業所⑰ | 6 | 7月3日 | 文化・スポーツ活動① | 9 | 8月25日 |
| 会食⑪ | 5 | 7月17日 | 事業所⑳ | 4 | 8月14日 |
| 学校⑬ | 16 | 7月20日 | 事業所㉑ | 228 | 8月25日 |
| 保育関連施設⑥ | 7 | 7月29日 | 事業所㉒ | 68 | 8月23日 |
| 事業所⑱ | 6 | 8月1日 | 事業所㉓ | 12 | 8月24日 |
| 保育関連施設⑦ | 5 | 7月30日 | 保育関連施設⑫ | 8 | 8月24日 |
| 学校⑭ | 13 | 8月5日 | 事業所㉔ | 8 | 8月19日 |
| 事業所⑲ | 10 | 8月6日 | 事業所㉕ | 6 | 8月28日 |
| 事業所㉖ | 7 | 8月8日 | 介護関連事業所⑮ | 13 | 8月30日 |
| 保育関連施設⑧ | 40 | 8月10日 | 保育関連施設⑬ | 14 | 8月27日 |
| 保育関連施設⑨ | 7 | 8月6日 | 保育関連施設⑭ | 6 | 8月29日 |
| 保育関連施設⑩ | 9 | 8月6日 | 事業所㉗ | 20 | 8月27日 |
| 学校⑮ | 7 | 8月9日 | 事業所㉘ | 6 | 8月27日 |
| 介護関連事業所⑭ | 5 | 8月11日 | 事業所㉙ | 5 | 9月4日 |
| 学校⑯ | 7 | 8月11日 | 学校⑱ | 4 | 9月3日 |
| 事業所㉚ | 6 | 8月11日 | 事業所㉛ | 7 | 9月8日 |
| 事業所㉜ | 7 | 8月12日 | 事業所㉜ | 8 | 9月10日 |
| 事業所㉝ | 6 | 8月17日 | 事業所㉝ | 26 | 9月9日 |
| 事業所㉞ | 11 | 8月14日 | 保育関連施設⑮ | 11 | 9月12日 |
| 事業所㉟ | 24 | 8月20日 | 事業所㉞ | 16 | 8月31日 |
| 保育関連施設⑪ | 32 | 8月23日 | 医療機関⑮ | 12 | 9月16日 |
| 事業所㊱ | 9 | 8月22日 | 保育関連施設⑯ | 6 | 9月22日 |
| 会食⑫ | 4 | 8月19日 | 学校⑲ | 6 | 9月17日 |
| 学校⑰ | 13 | 8月23日 | 保育関連施設⑰ | 5 | 9月29日 |
| 事業所㊲ | 31 | 8月21日 | 飲食店⑲ | 11 | 10月20日 |

※県内において確認された陽性者数

オミクロン株患者等の医療提供および検査体制

オミクロン株への対応について

◆オミクロン株感染患者の入院体制の確保

- オミクロン株感染患者およびその疑いがある患者について、原則入院とし、2回の陰性確認を行ったうえ退院措置とする。
- 入院中のオミクロン株感染患者数:0人(令和3年12月22日時点)

◆オミクロン株感染患者の濃厚接触者の療養体制の確保

- オミクロン株感染患者およびその疑いがある患者の濃厚接触者と判断された者は、最終接触日から14日間、原則宿泊療養施設に滞在するよう協力を要請し、定期的な検査を行う。

◆オミクロン株感染患者特定のための検査体制の確保

- オミクロン株の発生や変異株の動向を監視するため、できる限り多くの検体についてゲノム解析等を行う。衛生科学センターを中心に、民間検査も活用し検査を行う。
- PCR検査により新型コロナウイルス感染症患者と診断された者については、変異株PCR検査とゲノム解析を行い、オミクロン株か否か検査する。一連の検査には約1週間程度の時間を要する。

オミクロン株の検査状況について

◆検査の実施状況(令和3年12月22日時点)

- L452R変異株PCR検査: 9件検査(すべて陽性)
- ゲノム解析: 2件検査(デルタ株)、4件ゲノム解析不適検体、3件解析中

変異株PCR検査とは

対象とする変異株が持つ特異的な遺伝子変異の有無を判別する検査。対象とする変異株かどうかをふるい分ける検査として使用され、N501YやL452Rなど特定の変異を検出することができる。

オミクロン株の判定においてはL452R変異株PCR検査を行うことで早期にオミクロン株か否かの簡易的な判断が可能である。L452R変異株PCR検査が陽性の場合、デルタ株の可能性が高く、陰性の場合、オミクロン株の可能性が有る。

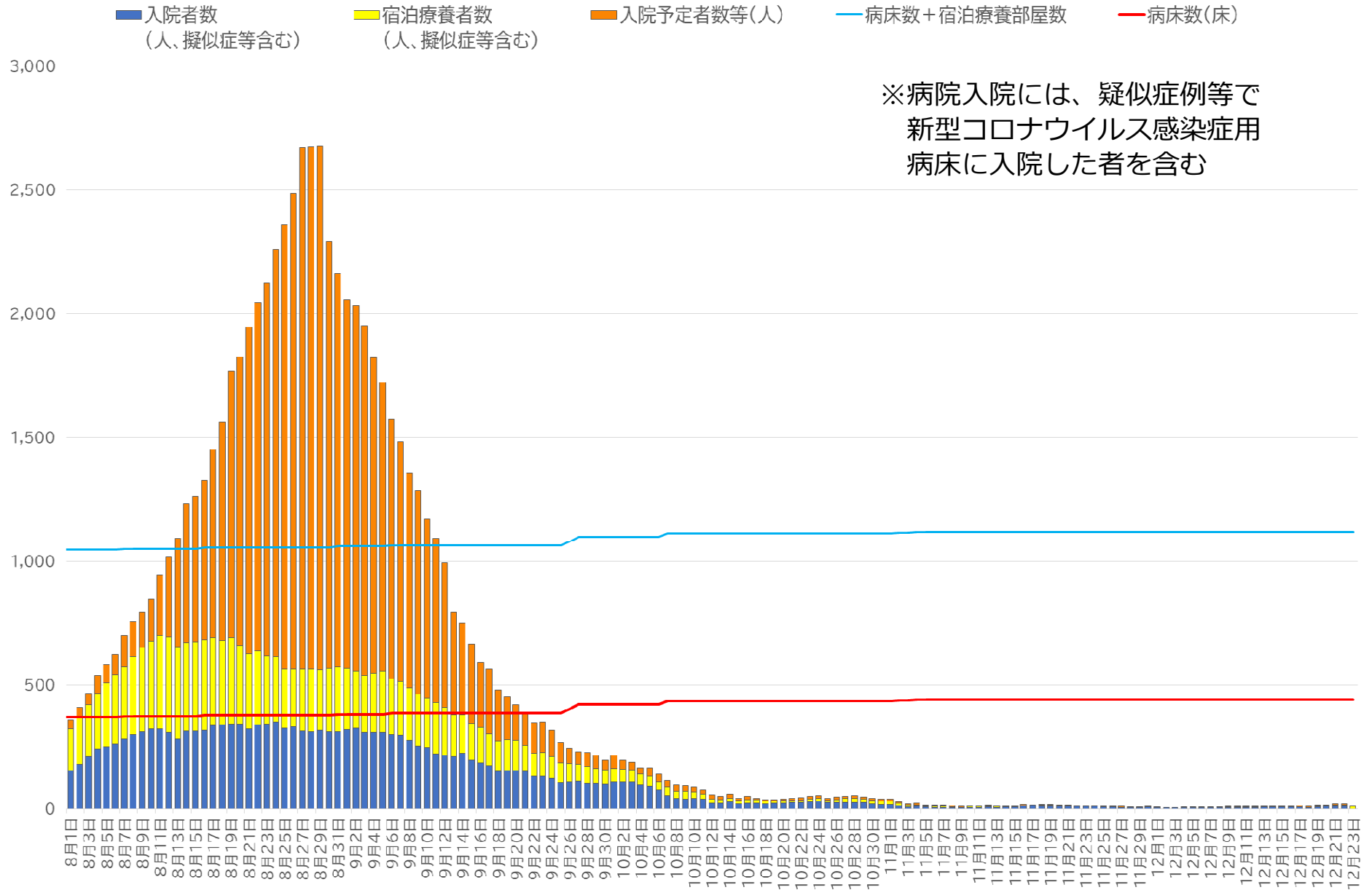
ゲノム解析とは

遺伝子の塩基配列を調べることにより、どの種別の変異株かを解析する検査。ウイルス量が多くなると(CT値30以下)検査することが難しい。

「CT値」(Threshold Cycle)とは

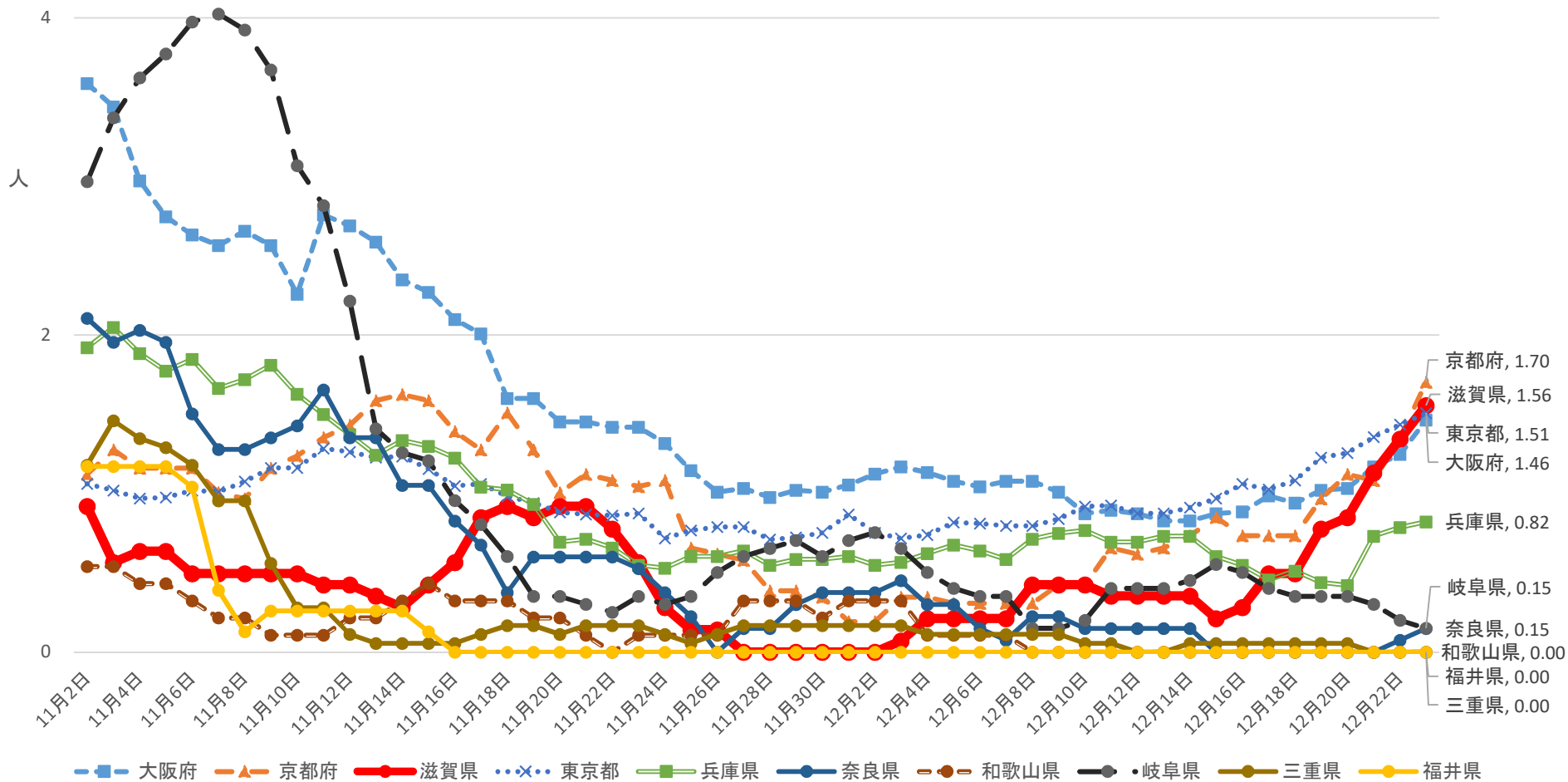
PCR検査において、ウイルスを検出できるまでに要した遺伝子の増幅回数のこと。検体に含まれているウイルスの遺伝子量が多いほどCT値は小さくなる。

入院医療体制について

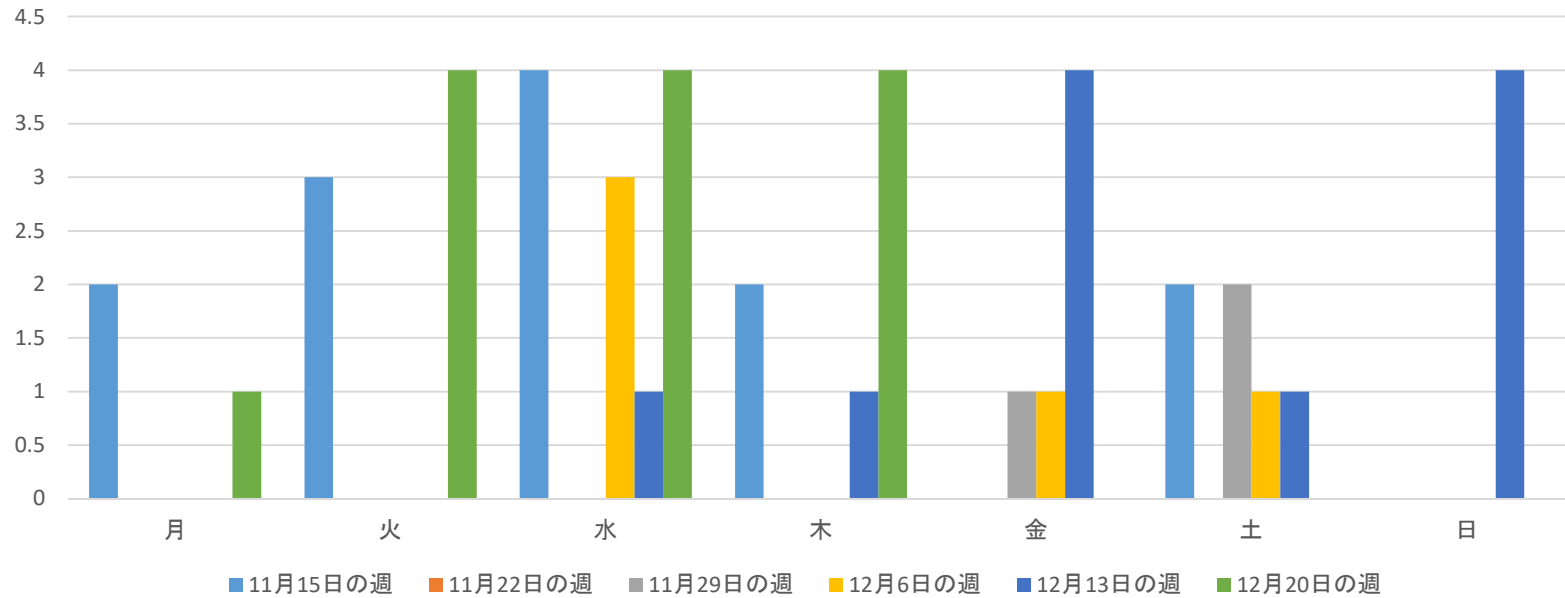


近隣府県の10万人当たりの新規感染者数の推移(直近7日間の累計患者数)(11/1-12/23)

6



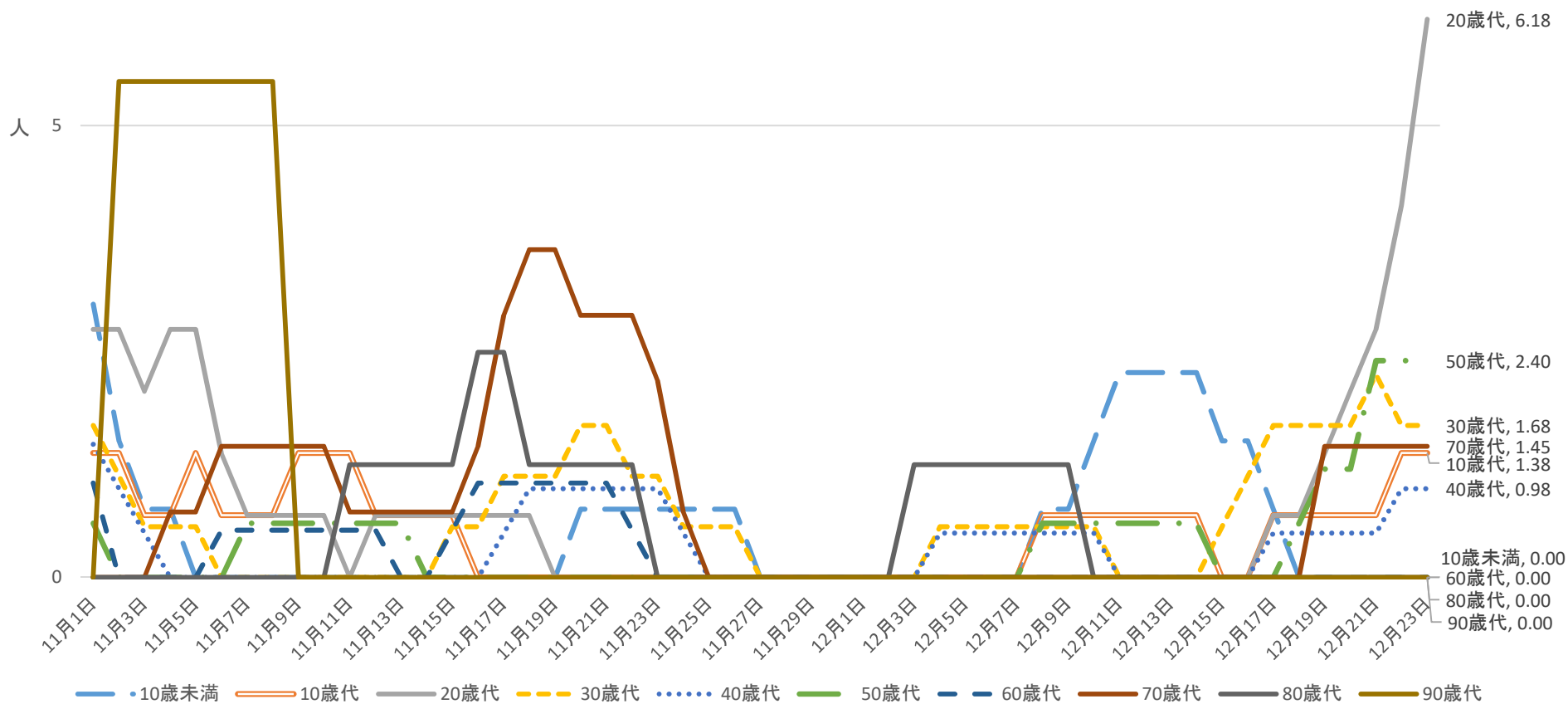
曜日ごとの新規陽性者数の推移



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 週合計 | 今週/先週比 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-----|--------|
| 11/15 | 11/16 | 11/17 | 11/18 | 11/19 | 11/20 | 11/21 | 13 | 3.25 |
| 2 | 3 | 4 | 2 | 0 | 2 | 0 | | |
| 11/22 | 11/23 | 11/24 | 11/25 | 11/26 | 11/27 | 11/28 | 0 | 0.00 |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | |
| 11/29 | 11/30 | 12/1 | 12/2 | 12/3 | 12/4 | 12/5 | 3 | - |
| 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 2 | 0 | | |
| 12/6 | 12/7 | 12/8 | 12/9 | 12/10 | 12/11 | 12/12 | 5 | 1.67 |
| 0 | 0 | 3 | 0 | 1 | 1 | 0 | | |
| 12/13 | 12/14 | 12/15 | 12/16 | 12/17 | 12/18 | 12/19 | 11 | 2.20 |
| 0 | 0 | 1 | 1 | 4 | 1 | 4 | | |
| 12/20 | 12/21 | 12/22 | 12/23 | 12/24 | 12/25 | 12/26 | | |
| 1 | 4 | 4 | 4 | | | | | |

滋賀県 年代別10万人あたり新規陽性者数推移(直近7日間の累計患者数) (11/1~12/23) 日別・公表日

10

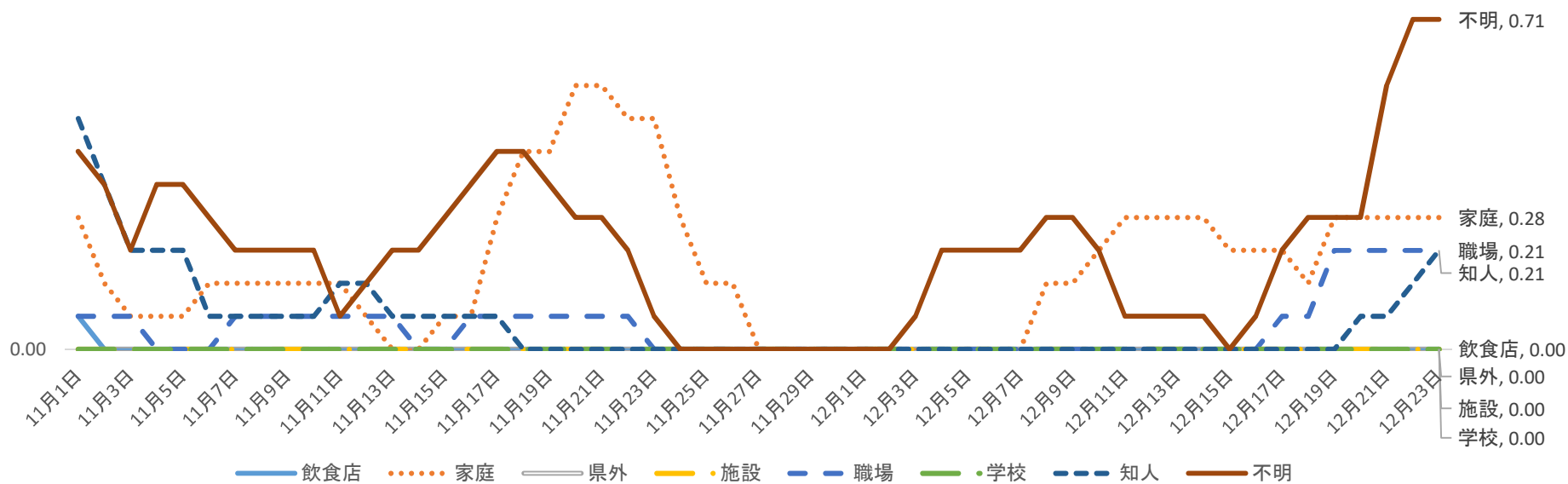


滋賀県 感染経路別の10万人あたり新規陽性者数推移(直近7日間の累計患者数) (11/1~12/23) 日別・公表日

2.00

※調査中除く

人 1.00



評価

- 都市部を含めて多くの都道府県で低い水準で推移していますが、東京都や大阪府などの大都市部においては、新規陽性者数が増加傾向にあります。
- 滋賀県では、12月15日以降継続的に新規陽性者を認めています。また、第5波の立ち上がり時に特徴的であった20歳代および感染経路不明者の増加が見られています。大阪府および京都府でオミクロン株の市中感染の報告もあり、他都府県の状況と併せて注視する必要があります。
- オミクロン株については、感染者が確認されている国が増加しています。また、英国などでは、非常に速く感染拡大したデルタ株よりもさらに早く感染拡大していると報告されています。重症化リスク等まだ十分な情報が得られていない状況にあるため、継続して発生動向を注視していく必要があります。また、従来株と同様に基本的な感染対策の徹底が必要です。
- ワクチン・検査パッケージの試行やGo To Eat再開など社会経済活動の活発化が少しずつ見られています。特に、これから忘年会、クリスマス、お正月休み、帰省や旅行等日常では生じない接触や会食の機会が増えることが想定されますので、継続して基本的な感染対策を徹底してください。
- オミクロン株の感染拡大や新規陽性者の増加傾向がみられる現状において、改めて対策が緩まないように注意してください。また、気温が低下し屋内での活動が増加することも想定されますので、十分な換気を行うなど、密を回避する対策を徹底してください。

「コロナとのつきあい方滋賀プラン」 に基づく対応について

(令和3年12月24日)

■ 現在は、「レベル0」です。

- 基本的な感染対策を徹底しながら
穏やかな年末年始を！
- 感染拡大防止と社会経済文化活動との両立を！

基本的な感染対策の徹底 ～ ワクチン接種後も感染対策の継続を ～

- ・ 手洗い、マスクの着用、密の回避(換気、距離の確保)などの実践を！
- ・ 感染リスクが高まる「5つの場面」(別紙1参照)に注意を！
- ・ 家庭での感染対策(別紙2参照)を！
- ・ 年末年始のイベントにおいても感染対策の徹底を！

帰省・旅行について

- ・ 帰省・旅行先でも基本的な感染対策の徹底を！
- ・ 直近10日以内の体調に注意を！

会食について ～ 忘年会・新年会・成人式・親戚との集まり ～

- ・ 会食は認証店舗で
マスク会食など感染リスクを下げる工夫を！
(別紙3、4参照)



初詣について

- ・ 時期等をずらし、混雑の回避を！

感染リスクが高まる



「5つの場面」

① 飲酒を伴う懇親会

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



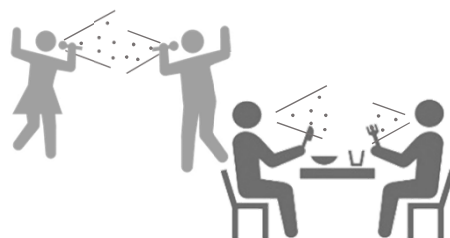
② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼カラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



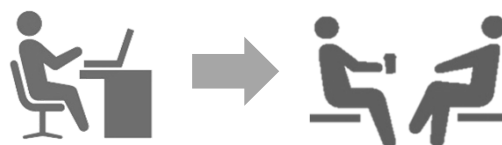
④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



⑤ 仕事から休憩室などへの居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



家族を守るために
家庭で気を付けていただきたい

4つのポイント **+1**

ポイント①

家庭に持ち込まない



- ✓ 会食する際には**感染予防**をし、なるべく**普段一緒にいる人と認証店舗**で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

ポイント②

家庭内で
拡げない



普段接しない人とのマスクなしでの会話をした場合や、風邪などの症状がある場合は、

- ✓ 食事の**時間をずらす**
- ✓ 部屋を**分ける**
- ✓ 同室で過ごす場合は**マスクの着用**

ポイント③

車の中でも
感染対策を



- ✓ **適度な換気**
(エアコンを外気導入にし、窓を開ける)
- ✓ **マスクを着用**

ポイント④

基本的な感染
対策も十分に



- ✓ 帰宅時および**飲食前には手洗い**
- ✓ **咳エチケット**の実践
- ✓ **タオルの共有**をしない
- ✓ 部屋の定期的な**換気**
- ✓ こまめな**共有部分の消毒**

コロナに負けない
健康づくりを

+1



- ✓ **栄養や休養**をしっかりとる
- ✓ **適度な運動**の実施
- ✓ **ストレス**をためない

感染を防ぎ楽しく**飲食**するために
気を付けていただきたい

3つのポイント

誰と

ポイント①



- ✓ 会食する際には**感染予防**をし、なるべく**普段一緒にいる人と認証店舗**で
- ✓ 家族や普段一緒にいる人以外と会食する際は特に注意

どこで

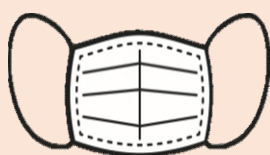
ポイント②



- ✓ 適切な換気や消毒など基本的な感染対策ができている**認証店舗**で
- ✓ **座席やテーブルの配置は十分な距離**をおいて（密接な状況は特に注意を）
- ✓ 車内で飲食する際は**黙食と換気**を

どうやって

ポイント③



- ✓ **会話**の時は**マスク着用**
- ✓ 箸やコップを**使い回さない**
- ✓ **適度な酒量**で**大声**を出さず、**静かに**
- ✓ 体調が悪い場合は**参加しない**
- ✓ 少人数（同居家族を除き、できるだけ一卓あたり4人までに）・短時間で
- ✓ 『もしサポ滋賀』のQRコードの読み取りを

飲食店に気を付けていただきたい

5つのポイント **+1**

ポイント①

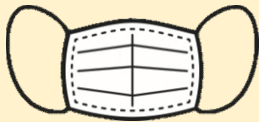
入店時に消毒を



- ✓ 入店時に**アルコール**による**手指消毒**の確認をしましょう
- ✓ 咳などの風邪症状がある場合には、入店をお断りする旨の**掲示**をしましょう

ポイント②

食事中以外はマスク着用を



- ✓ 食事中以外は、**必ずマスク**を着用するよう案内しましょう
- ✓ **従業員も必ずマスク**を着用しましょう
(フェイスシールドやマウスシールドだけでは不十分です。)

ポイント③

十分な距離の確保を



- 飛沫感染予防のため
- ✓ 全ての座席で対面距離を**1 m以上確保**しましょう
 - ✓ **パーティション**などで区切りましょう

ポイント④

十分に換気を



- ✓ できるかぎり**常時換気**をしましょう
- ✓ できない場合は、30分に1回以上数分程度、**2方向の窓**を**全開**にしましょう

ポイント⑤

接客サービスは距離の確保を



- ✓ 接待する従業員も**1 m以上間隔**を確保しましょう
- ✓ お酌等はやめましょう
- ✓ カラオケ時は、**2 m以上間隔**を確保し、**マスク**を着用しましょう

飲食店認証制度の認証を

+1



- ✓ 「**みんなでつくる滋賀県安心・安全店舗認証制度**」の認証を受けましょう
- ✓ 「**もしサポ滋賀**」のQRコードの読み取りをお願いします